



学校って楽しいね

対話と朱書きで
学びを支える

校長 加藤 美紀

下条つ子の
無限の力を求めて

校長室にかけてある日めくりに、「仲間がいれば、可能性は無限大」という言葉があります。子どもたちの可能性を引き出すための営みについて、本校では、平成二十九年度より、「自分の思いや考えに自信をもち、他者と関わり合う子の育成」をテーマに、職員が研修を積み重ねてきました。「自分の考えに自信をもてる」ように、ノート指導を大切にしてきました。「他者と関わり合える」ように、教師支援の在り方について、日々の授業の中で工夫を重ねてきました。その結果として、学校生活アンケートにおいて、「授業がよくわかって楽しい」と回答している児童が増えてきています。

具体的な授業の様子の一部を紹介します。一年国語科「サ

ラダでげんき」の学習では、本文中の言葉を手がかりに、動物たちの気持ちや様子を読み取り、それを交流して、考えを広げました。また、六年社会科では、「江戸時代の町人の文化と新しい学問」について、調べ学習を基に自分の考えをもち、交流することで江戸時代についての理解を深めました。どの学年においても、個々の思いを一生懸命に友達に伝えたり、友達から受け取ったりする様子を見ることができました。一人一人に活躍の場が保障されていて、子どもたちが輝く姿がありました。

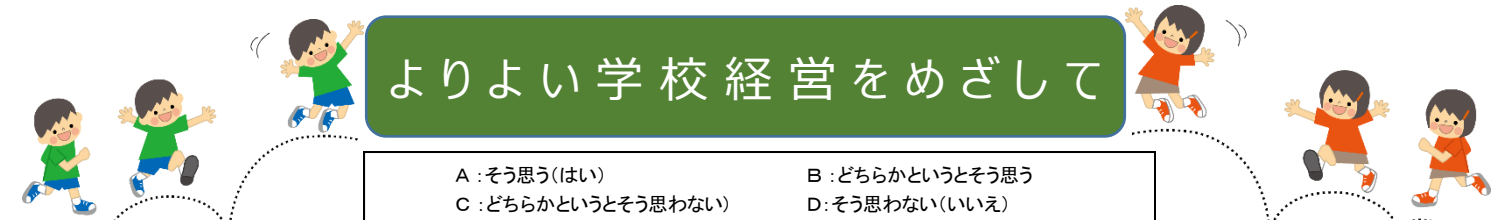
令和二年度から、新学習指導要領に基づく学習や新しい三学期制が始まります。学校ではその準備を着々と進めているところです。下条つ子が、仲間との交流の中で、可能性を大きく伸ばし、広げていけるように、今後も、更なる研鑽を積んでいきたいと考えています。

最後になりましたが、本年度も、保護者や地域の方々、温かいご支援をたくさん賜りましたことに感謝申し上げます。

わ た し 船

豊橋市立下条小学校

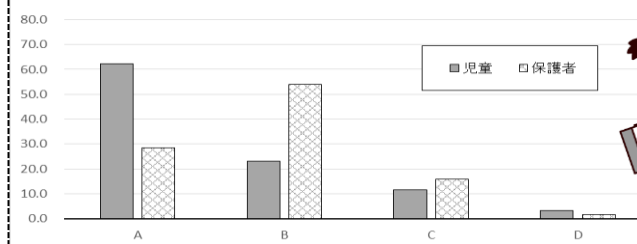
下条東町西浦41
TEL 88-2350
FAX 87-1011



A : そう思う(はい)
C : どちらかというと思わない

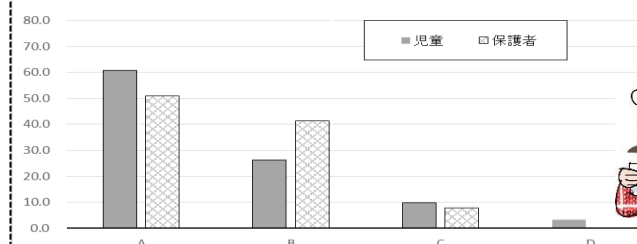
B : どちらかというと思う
D : そう思わない(いいえ)

①あなたは、本を読んだり、本で調べたりすることが好きですか
子どもは、家庭学習や読書の習慣が身に付いている



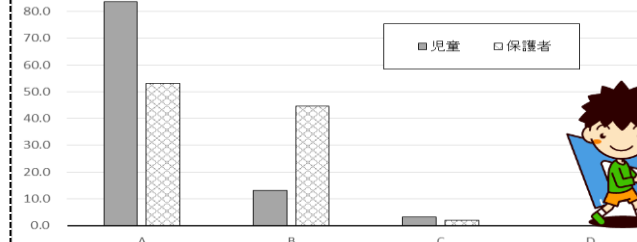
設問①では、児童と保護者ともに、肯定率が85%程度となりました。学校では、「朝読書」や「あじさい読書週間」、「梅の花読書週間」などで、子どもたちの読書への興味・関心を高めています。ご家庭でもご協力ください。

③あなたは、毎日、早寝早起きができますか
(子どもは、「早寝・早起き・朝ごはん・外遊び」を心がけている)



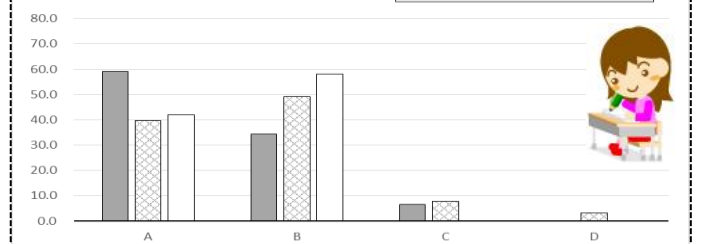
設問③では、保護者の肯定率が高いものの、児童は「早寝早起き」に関しては、肯定率は80%ほどで、苦手意識があるようです。学校保健委員会でも、早寝早起きについては課題が残るという報告がありました。今後も、元気アップ週間での取り組みをもとに、学校と家庭が協力して指導をすすめていきたいと考えます。

⑤子どものことについて気軽に相談できますか
(あらゆる機会をととして児童理解に努めたか)



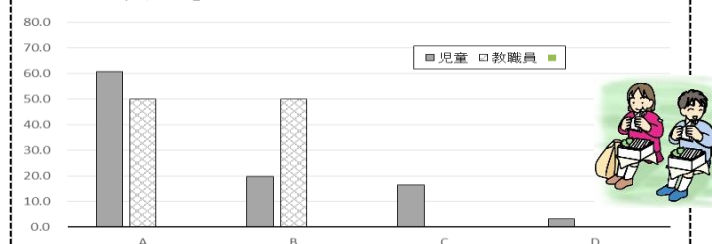
設問⑤では、昨年度より保護者・児童とも肯定率が上がり、95%を超えました。これからも、学校での子どもたちの様子をお伝えしつつ、保護者の方々が、いつでも相談しやすい雰囲気づくりを心がけてまいります。また、無記名のアンケートを実施し、児童が気にしていることや困り感を把握する取り組みを継続していきます。

②授業はわかりやすく楽しいですか
(わかりやすい授業に努めたか)



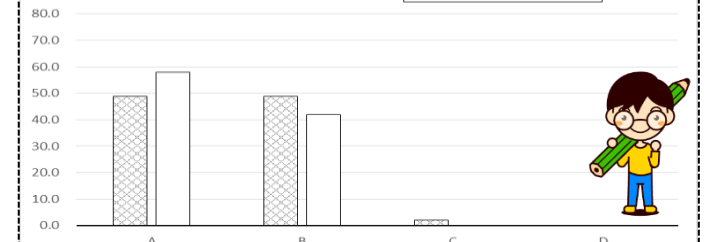
設問②では、児童と教職員の肯定率は90%以上ですが、保護者は約89%でした。子どもたちが「～がわかって楽しい」「～ができるようになって楽しい」と言えるように、個々に達成感を味わわせるような授業改善に取り組んでいきます。

④あなたは、自分のよいところがわかっていますか
(「自己肯定感」を育てる集団づくりに取り組んだか)



設問④では、児童の肯定率が80%に向上しました。本年度も、縦割り班での農園活動や遠足、集会活動では、異なる学年の児童への気遣いや優しさにあふれていました。今後は、お互いのよさを認めていくような振り返りの時間も大切にしていきます。

⑥学校は教育活動や学校の様子を
わかりやすく伝えていきますか



設問⑥では、保護者と教職員ともに肯定率は高く、教職員の思いが、保護者に届いているように感じます。今後も児童のがんばる姿を、各種おたよりでお知らせしていきます。これらのおたよりは、ホームページにも掲載してありますので、ぜひご覧ください。

お世話になりました

○学校評議員
深井 好さん
中野 久さん
松井 茂樹さん
鈴木 永恵さん
鈴木 奈保子さん

○水士里げじょうの皆様
子ども見まもり隊の皆様

○学校図書司書
鈴木 敦子さん

○英会話活動
ALT
マリア・ササキさん
伊藤 みどりさん

○学校給食
島 佳さん

○PTA理事
佐久間 茂仁さん
柳田 由さん
小沼 治さん
菅沼 亮さん
菅田 真己さん
村上 千勝さん
鈴木 鶴さん

令和元年は「ワンチーム」という言葉を本当によく聞きました。ご存知のとおり、ラグビーワールドカップでベスト8に進出した日本代表チームのメンバーです。

この言葉には、さまざまな解釈がありますが「みんなが、問題を考えましながら、食農活動でワンチーム。地域の方々のご協力をいただきながら、みんなで農作業に取り組みました。行事の中でもワンチーム。運動会、フェスティバルをはじめとして、多くの方々が学校へ足を運んでくださいました。

四月から、新学習指導要領が完全実施されます。学校、家庭、地域が協力し合って教育活動に取り組むことが、一段と求められています。今後も、家庭や地域の皆様とワンチームになって、大切な下条つ子を伸ばしていきたいと思えます。

下条小学校を支えてくださってありがとうございます